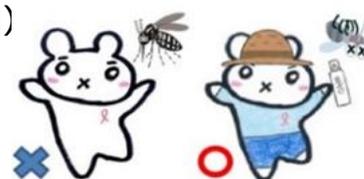




令和3年(2021年)第27週 2021年7月5日(月)~2021年7月11日(日)

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



## 蚊に気をつけて!! たかが蚊、されど蚊

蚊は刺されてかゆいだけでもつらいうえに、感染症を運んでくる運び屋になることもあります。国内で発生報告のある蚊媒介感染症のひとつに日本脳炎があります。今年の報告はまだゼロですが、例年数件報告があります。一般に日本脳炎ウイルスに感染した場合、およそ1000人に1人が日本脳炎を発症し、発症した方の20~40%が亡くなってしまうといわれています。また、生存者の45~70%に精神障害などの後遺症が残るといわれています。たかが蚊ですがされど蚊。これから蚊に刺されないように気をつけましょう!!

### 蚊から身を守りましょう!

家屋の窓に網戸を設置することや(蚊取り線香も有用です)、屋外にいる場合は長袖のシャツ、ズボンを着て、できるだけ皮膚の露出を少なくしましょう。ディート(DEET)やイカリジンなどの有効成分が含まれている虫よけ剤を使うなどの防御方法をとるようにしましょう。使用する場合には、必ず添付書類に記載されている使用方法を守ってください。日焼け止めを使う場合は、先に日焼け止めをつけてから、虫よけ剤を使用しましょう。子ども、とくに乳児への虫よけ剤の使用については、小児科医にご相談ください。とくに流行地へ旅行をするときは蚊に刺されないよう十分な準備と注意が必要です。

ぼくみたいに肌の露出が多いと刺されやすいから、気をつけてね!

### 蚊の発生を防ぎましょう!

その地域に分布する蚊を可能な限り減らすことが最も効果的です。蚊は少しの水たまりでも卵を産みますので、環境改善による蚊の幼虫発生源(空き缶、ペットボトルや古タイヤ、植木鉢の受け皿等の水溜まり)を無くすようにしましょう。

ペットの虫よけも万全に!

服でバリアー 虫除け剤でバリアー

水たまり除去・清掃

下草刈り

風通しの悪いやぶ・草むら

「蚊媒介感染症」厚生労働省ホームページ

期 間		2021年 26週		2021年 27週	
		6/28~7/4		7/5~7/11(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	21	1.31	8	0.50
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	6	0.38	4	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	11	0.69	6	0.38
感染性胃腸炎	注意	36	2.25	30	1.88
水痘(みずぼうそう)	➡	1	0.06	1	0.06
手足口病	警報レベル!!	58	3.63	87	5.44
伝染性紅斑(りんご病)	➡	7	0.44	0	0.00
突発性発しん	➡	13	0.81	13	0.81
ヘルパンギーナ	➡	0	0.00	1	0.06
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	6	1.20	3	0.60
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	1	0.20
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00